

「天空かぼちゃ祭り」で 美味しい甲斐開発商品をPR

一般社団法人 富士地域商社

一般社団法人富士地域商社（新海一男理事長）は山梨県から「美味しい甲斐プロジェクト」事業を受託し、事業を実施している。同事業は、農産物の価格向上と農家の所得向上を目的に平成23年度から山梨県農政部が実施してきたが、より消費者のニーズに対応した農産物加工品の開発・販売による付加価値の向上を図るため、今年度から3年間は、民間のノウハウを活用した事業展開を行うこととなった。

同事業では、5年後に開発商品の売上目標1,000万円を目指す事業者をエッジ事業者として選定しており、今年度は、甲州地どり生産組合、(有)黒富士農場、奥野田葡萄酒醸造(株)、(株)小笠原ファーム、(有)マルサフルーツ古屋農園5事業者を選定した。

第1回支援事業の際には、県の農政アドバイザーである小泉武夫氏を含めた専門家から厳しい評価を受ける商品もあったが、事業者はその評価をもとに開発商品のブラッシュアップを行ってきた。

10月25日には、甲州市の甘草屋敷で開催された「天空かぼちゃ祭り」に同事業の一環で5事業



者が出展し、試食販売を通して消費者からの反応を探るなどマーケティング活動を行った。地域商社では、飯田伸司中小企業診断士と出羽ゆかりデザイナーを派遣して商品化に向けてのブラッシュアップ支援を行った。

2回目の支援事業では、5事業者から各商品の試食評価と売上目標達成のためにロードマップも示され、専門家から「格段に良くなった」との高評価を受けることができた。

地域商社は、商品のブラッシュアップ支援と商談会やテストマーケティングを行うことにより、商品開発・販売促進支援を進め、各社は5年後の売上目標1,000万円の達成を目指していく。